工科大卓球部 全国大会２連覇

８月１４～１７日、京都府立体育館ほかで開催された**第５３回全国国公立大学卓球大会**で、高知工科大学卓球部（女子）が団体戦Ａで、昨年に続き優勝しました。個人戦でもシングルス３位、ダブルス準優勝の好成績を収めました。

また、同大会において、男子もダブルスで３位入賞を果たしています。

▲優勝した工科大卓球部（女子）

香美市勢が上位独占

８月１０日・１１日、**第８回香美市少年野球大会**が土佐山田スタジアムなどで開催され、県内１５チーム（市内からは４チーム）が参加し、熱戦が繰り広げられる中、楠目スポーツ少年団が優勝、舟入ファイターズが準優勝、山田ジュニアーズが３位入賞を果たしました。

▲優勝した楠目スポーツ少年団

バリュー駐車場が 一時避難場所に、物資供給も

▲調印後の協定書を持ち、握手を交わす香美市長（左）と石川社長

８月１６日、香美市と株式会社土佐山田ショッピングセンターの間で、災害時における協定が結ばれました。

今回の調印によって、同社から南海トラフ地震などの大規模災害発生時に、物資の供給を受けられるようになりました。また、災害発生直後の一時避難場所として、同社のバリューノア店・かがみの店・あけぼの店の駐車場に近隣住民が避難できるようになりました。

大栃小 避難所生活体験

▲まきでの湯沸かしに挑戦する大栃小児童

８月２９日、３０日、大栃小学校で**夏のサバイバル体験**が行われました。

児童が避難所生活を体験する目的で行われ、同小５・６年生１９人が震災後の対応を学びました。

児童は電気が使える部屋を１部屋、水道は５カ所ほどに制限された校舎に宿泊しました。夕食はまきでの湯沸かしに挑戦し、湯を注ぐとおこわになるアルファ米を調理しました。夜には避難訓練が行われました。

木村久夫展講演会

▲テレビでもおなじみの有田芳生参議院議員

８月２４日、参議院議員の有田芳生さんを講師に迎え、『木村久夫の青春－吉井勇の猪野々からカーニコバルへ－』と題し猪野々集会所で講演会が開催されました。

吉井勇記念館では、７月３１日から９月３０日まで、学徒兵として無念の死を遂げた木村久夫の学問に対する情熱を関連資料とともに紹介した特別展があり、多数の入館者がありました。木村久夫は、敬慕した吉井勇が隠棲した香北町猪野々を幾度も訪れています。

グラウンド・ゴルフ 普及に向けて

▲グラウンド・ゴルフ普及指導員研修会で行われた試合

９月１０日、土佐山田スタジアムで、グラウンド・ゴルフの普及指導員研修会が行われました。

同県協会の主催で行われ、県内各地から１０４名が参加し、同競技のルールとマナーについて研修があった後、実技として試合が行われました。

試合は個人戦とペアマッチが行われ、市内関係者では、個人戦で尾立孝男さん（香長クラブ）が優勝されました。

盛況 星祭

▲七夕飾りで彩られた吉井勇記念館

８月１１日～８月１７日、吉井勇記念館周辺で星祭（旧七夕まつり）が行われました。

この催しは、猪野々地区住民が中心となって行われ、学生が書いた短冊など、七夕の飾りつけが行われました。最終日は渓鬼荘がライトアップされ、竹キャンドルや松明も点灯されました。田舎料理のバイキングも開催され、多くの入館があり、にぎわいました。

▲松明点灯の様子

おやこでクッキング

～がんばりっこ料理教室～

８月２９日、香美市食生活改善推進協議会の食育事業の一環として大宮小学校４年生とその家族が集まり、料理教室を行いました。

野菜たっぷりのハンバーグや、具だくさんのみそ汁など５品を親子で調理しました。

ヘルスメイト（食生活改善推進員）からは、「早寝、早起き、朝ごはん、朝ウンチで生活リズムをつけることが大切」という話がありました。参加者からは「ハンバーグに野菜がたくさん入っていて、びっくりした」「家でもみそ汁に煮干しのだしをとってみたい」などの感想が聞かれ、平日にもかかわらず、保護者も多数参加し、関心の高さがうかがえました。

▲料理教室の様子